



給食ニュース



衣替えも終わり、梅雨入りももうすぐですね。6月は「食育月間」です。現在の日本は豊かな国になりましたが、朝食欠食や食習慣の乱れ、「孤食」など子どもたちを取り巻く環境は日々めまぐるしく変化しています。その中で食育は、子どもたちが食に関する正しい知識と自己管理能力を身につけ、生涯にわたって心豊かで健康に暮らしていくために、ますます重要なものになっています。食育月間を通してそれぞれの「食」を見直し、その大切さについて改めて考えてみましょう。

◀ 5月の給食の様子を紹介します ▶

羽島郡PTA連合会家庭教育委員会の方が給食センターを見学されました！

5月21日(火)



牛乳・麦ごはん・
ししゃものいそべ揚げ・
ウインナーといんげんのソテー・
さわにわん



～保護者の方の感想より～

季節や地域、世界の料理など色々な工夫をされ、献立を考えてくださっていることに驚きました。また、1700食を限られた時間で、手際よく作られている事に感謝の思いでいっぱいになりました。

給食とても美味しくいただきました。実際に見てみるとスゴイ！のひと言です。給食を作ることにこれだけの手間と人、時間、材料、設備等が関わっている事、保護者や子どもたちにも一度体験してほしいと思いました。

第2第4火曜日は給食センターのお釜でごはんを炊いています！

1700人分のごはんを3つの釜を使って炊いています。使うお米の量は120kg！とても重いですが、調理員さんが愛情をこめて作っています。

ツナピラフ



ごはんを炊いた後、ムラがないようにしっかり混ぜ込みます。調理員さんの技術が光ります🍴

「食育の日献立」

下羽栗小学校の6年生が家庭科の授業で考えた献立を取り入れました。
旬の食材や人気のメニューを取り入れながら、栄養バランスを考えたおすすめ料理です！



16日(木)「ラッキーセット」

牛乳・バーガーバンズ・ハンバーグのトマトソースかけ・ポテトサラダ・コーンスープ



17日(木)「レモンの酸味で食欲をそそる絶品メニュー！」

牛乳・麦ごはん・とり肉のレモンソース・ほうれん草ともやしのごま和え・わかめスープ